

事業所名

児童発達支援「ひかり」

支援プログラム

作成日

R7年

1月

24日

法人（事業所）理念	・地域の中で自分らしく生きていくために、子どもの意志を尊重し子ども主体の療育を提供することで、子どもが自分自身を好きになれる心を育てていきます。 ・子育てをしていく中での、様々な親の悩みや心情に寄り添い、共によりよい関わり方を見つけていきます。								
支援方針	・ひとりひとりの発達や興味に沿った個別療育を提供し、子どもの「わかった」「できた」を積み重ね、子どもの自己肯定感を育てます。 ・ゆとりあるプログラムで、子どもの意志を尊重した療育を行い、子どもが安心して人と関わっていける力を育てます。								
営業時間	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	〈日常生活を送るために必要な力を育てる〉 健康状態の把握、手洗い排泄の習慣、自分の持ち物の管理、靴の脱ぎ履き、衣服の着脱、食事（スプーン・フォーク・箸の使い方）							
	運動・感覚	〈姿勢・運動・動作の向上・・・子どもが現在持っている運動・感覚の力を伸ばす〉 トランポリン、トンネルくぐり、バランスボール、砂あそび、粘土あそび、手ごご（入れる・ねじる・折る・ちぎる・ひも通し・切る・貼る） タッチケア・ダウン症児等低緊張児への赤ちゃん体操							
	認知・行動	〈子どもの発達に合わせ認知発達を促す〉 ・個別療育での型はめ、パズル、マッチング、ひらがな、数の概念 ・集団あそびでの音楽療法、少人数でのルール遊び ・子どもの理解力に応じた視覚支援							
	言語 コミュニケーション	〈コミュニケーションを楽しむ力を育む〉 歌あそび、ひかりシアター（季節のうた）、少人数での集団ゲーム、マカトン法（言語に変わる表現方法）、音楽療法							
	人間関係 社会性	〈他者（支援者や友だち）に信頼を持ち、関わりを楽しむ〉 ふれあいあそび（親子ふれあい・赤ちゃん体操・タッチケア・わらべうたなど）、自由あそび（ままごと・みたてあそびなど） 小集団での関わり（追いかけっこ・音楽療法・お手伝いなど）							
家族支援	・日々の子育ての中での悩みを聞き、必要に応じて面談の時間を設ける。 ・先天性の障がいを持つ乳幼児の親に対して、預かり療育を提供する。 ・親同士のつながりを作り、互いで支え合う関係作りのサポートをする。			移行支援		・保育園や幼稚園と子どもの現状について共有し、必要に応じて意見交換の時間を設ける ・相談支援者と連携し、支援の目的や達成状況について共有する。			
地域支援・地域連携	・併用している事業所や医療機関、訓練機関の情報を共有し、必要に応じて連携を図る。 ・当施設を土日に地域開放し、地域や他団体との交流を図る。			職員の質の向上		・法令研修（虐待防止・法令遵守・感染症及び食中毒蔓延防止、BCP自然災害研修と訓練など） ・発達支援、療育についての自主研修			
主な行事等	・ハロウィン								